

高 岐高だより

第149号

令和4年12月16日
 岐阜県立岐阜高等学校
 PTA会長 今井田 直
 印刷/ヨツハシ(株)
 題字/筑間 敏博

CONTENTS



▲体育大会



▲岐高祭

- 新たな道へ踏み出そう
- [Webによるジョイントセミナーat東大]を振り返って
- 新年度のコース選択・科目選択に向けて
- 冬季休業の生活について・活動報告
- 令和4年度 PSセミナー
- 「第71回全国高等学校PTA連合大会(刈刈大会)」に参加して
- 1・2年次PTフォーラムについて
- エミリー先生(ALT)あいさつ
- 岐高生の底力
- 最高の岐高祭
- 思い出に残る体育大会
- 後期生徒会発足
- グローバルリーダー養成事業
- 修学旅行
- 芸術鑑賞会
- 書道パフォーマンス甲子園を通して
- 史上初の快挙
- 国体出場
- 初めての国体で得たもの
- 部活動の主な成績・活動状況

進路指導部	p1
進路指導部	p2
教務部	p2
生徒指導部	p3
渉外部	p3
PTA副会長	p4
1・2年次委員長	p4
英語科	p4
前期生徒会長	p5
前期文化委員長	p5
前期体育委員長	p5
後期生徒会長	p5
進路指導部	p6
2年次	p6
前期文化委員長	p7
特別活動部	p7
特別活動部	p7
特別活動部	p7
特別活動部	p7
特別活動部	p8

Take a step!!

この詩の出典は諸説あるようですが、何らかの迷いが出たときに思い出し、と、きつと励ましの言葉になるでしょう。さあ、みなさんも新たな道へ勇気をもって踏み出しましょう。

令和4年も昨年までに引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた1年ではありました。しかしながら、ミエコロナの考え方が社会に徐々に浸透してきました。岐阜高校においても、文化祭や体育大会、1年次生の林間学舎活動、2年次生の修学旅行が実施できたことなど、少しずつではありますが、コロナ前の状況に戻りつつある1年でもありました。今年もあと残りわずかとなりました。冬休みは短期間ですが、今までの高校生生活を振り返り、来年はどんな1年にしたいか希望をもって新年を迎えてください。

ここでは、今年10月に亡くなられたアントニオ猪木さんが、1998年のプロレス引退試合後のスピーチで有名な「道」を紹介いたします。

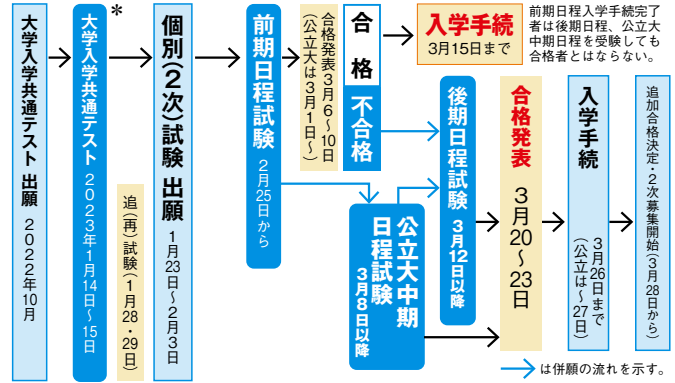
この道を行けばどうなるものか、危ぶむなかれ。危ぶめば道はなし。踏み出せばその一足が道となり、その一足が道となる。迷わず行けよ、行けばわかるさ。

新たな道へ踏み出そう
 進路指導部

2023年 大学入学共通テスト 時間割

期日	教科・出題教科	解答時間・記点・時間割
第1日 2023年 1月14日 (土)	地歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」 ◎2科目選択／120分／200点 ◎1科目選択／60分／100点
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」 ◎80分／200点
	国語	「国語」 [リーディング] ◎1科目選択／80分／100点
	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 [リスニング] ◎英語のみ／30分／100点
第2日 2023年 1月15日 (日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 ◎2科目選択／60分／100点
	数学①	「数学I」「数学I・数学A」 ◎1科目選択／70分／100点
	数学②	「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」 ◎1科目選択／60分／100点
	理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」 ◎2科目選択／120分／200点 ◎1科目選択／60分／100点

2023年 国公立大入試日程



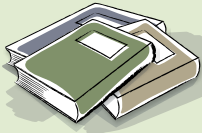
※前期日程と後期日程は、それぞれに募集人員が設定され、試験から入学手続きまで別々に実施される。これを「分離分割方式」という。両日程の合格発表を見届けてから入学院を選ぶことはできない。
 ※追(再)試は1/28・1/29となる。詳細は大学入試センターのホームページ(www.dnc.ac.jp)をご覧ください。
 また個別試験の追試については各大学のホームページでご確認下さい。

令和4年度

「Webによるジョイントセミナーat東大」を振り返って

今年で15回目を迎えることとなった「ジョイントセミナーat東大」ですが、今年度も昨年同様に新型コロナウイルス感染症の影響により、本校を会場として、オンラインの形式かつ1日の日程で実施することになりました。1・2年次生希望者を中心に、計68名の生徒が参加しました。

総務省・中西氏からは担当された業務を中心に総務省の地方自治における役割や行政におけるデジタル化について講演いただきました。また、伊藤先生・巽先生のご講義では、最新の研究を紹介していただきました。大学の学びの一端に触れることができ、学問の奥深さを実感する機会になりました。また、研究室の学生の研究紹介もあり、東大の様々な魅力を知ることができたと思います。最後の「東大生と語る会」では、勉強の仕方や実際の大学生活についてのお話を伺い、東大生を身近に感じることができました。終日のオンラインプログラムでしたが、生徒は最後まで熱心に話を傾けていました。御多忙中のところ都合をつけ、何とか岐阜高校の後輩たちにメッセージを伝えようとしてくださった講師の方の、熱い思いを受け取ることができたのではないかと思います。



生徒の感想

● 国の法律や政策を自分の力で作っている、大変な仕事ではあるが、とてもやりがいを感じられる素敵な仕事だと感じた。今のうちからしっかりと勉強して、自分の将来についてきちんと考え、自分の仕事に誇りをもって働ける自分でありたいと思った。

● 宇宙、医療、福祉、社会などのたくさんの領域で最先端技術の開発をして、それを応用、実用化し、よりよい社会を作っていくという信念に感動しました。

● 法学部は、問題解決策を考える学部だと感じました。現実的な社会問題を法で考え、解決する魅力が少しわかったような気がします。



新年度のコース選択・科目選択に向けて

教務部

本校では将来の進路、適性、希望により、二年次から文系、理系いずれかのコースを選び、学習するように教育課程が編成されています。

新年度のコース選択・科目選択に向けて、年次集会での説明や総合的な探究の時間における進路学習を行ってきました。十一月には仮登録を行い、保護者懇談会を経て、十二月二十三日(金)に本登録を行います。

特に新二年次生は、今後の進路を考えるうえで大きな選択になりますので、しっかりと考えて選択してください。

新二年次生

■コース選択

文系コースでは、文学部や法学部、経済学部などの文系学部への進学を目指して学習します。国語や社会の授業時間が多いコースです。

理系コースでは、理学部や工学部、医学部などの理系学部への進学を目指して学習します。数学や理科の授業時間が多いコースです。

■地理・歴史の選択

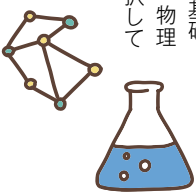
文系コースでは、地理探究、日本史探究、世界史探究から二科目を選択して履修します。

理系コースでは、地理探究、日本史探究、世界史探究から二科目を選択して履修します。また、文学概論、地理総合、歴史総合から二科目を選択して履修します。ただし、地理探究を選択した場合は、地理総合は選択できません。同様に、世界史探究または日本史探究を選択した場合は、歴史総合は選択できません。

■理科の選択

文系コースでは、化学基礎を必修科目として履修します。また、文学概論、物理基礎、生物基礎から二科目を選択して履修します。

理系コースでは、化学基礎、化学を必修科目とし、物理と生物から二科目を選択して履修します。



新三年次生

■コース・科目選択の注意点
コースや科目は、三年次への進級時に変更できません。進路希望を踏まえて慎重に選ぶようにしてください。

■その他の選択

放課後等には、個別のより高度な学習コースに対応した自由選択科目を設置し、開講します。詳細については、後日学校より説明します。

新三年次生

■地理・歴史の選択

文系コースでは、世界史Bと二年次で選択している科目を継続して履修します。

理系コースでは、二年次で履修している科目を継続して履修します。それに加えて、世界史Bの履修者は日本史Aと地理Aから二科目を選択して履修し、日本史Bまたは地理Bの履修者は、世界史Aを履修します。

■理科の選択

文系コースでは、生物を継続して履修し、それに加えて、物理基礎と化学基礎から二科目を選択して履修します。

理系コースでは、化学と二年次で選択している科目を継続して履修します。

■その他の選択

個別のより高度な学習コースに対応した学校設定科目「特論」を開講し、幅広い教科の中から二科目選択して学習します。

冬季休業の生活について

生徒指導部より

① 交通事故防止・交通規則の遵守

今年度10月31日現在、17件の交通事故が発生しています。学校では交通安全意識を向上させるべく努力しておりますが、ご家庭でも、命を守るために、日常的に交通安全・交通規則の遵守と、ヘルメットの着用についてご指導ください。

② 心の健康を保つ

お子様の様子がいつもと違い悩みを抱えているようであれば、話をよく聞いていただき、必要であれば学校に相談してください。冬季休業中や休日、下に掲載した電話相談窓口を利用してください。

事故や困った時の連絡先

★事故・事件等
最寄りの警察署生活安全課へ
(緊急時には110番)
★いじめ・悩み・困りごと
(学習・進路)などについての相談
子供SOS24 TEL 0120-0-78310
(夜間・休日・祝日全24時間体制)

③ 新型コロナウイルス感染症防止

感染しない・させないために、厚生労働省や県、学校からの通知に注意し、十分な感染防止対策を行ってください。

④ 情報端末の使用・情報モラルについて

LINE・インスタグラムの書き込みがもとでトラブルが起きています。自他の個人情報や他人の誹謗中傷などをインターネット上に載せないよう、繰り返しご指導ください。



生徒指導部 活動報告

① 「命の尊厳講話」6月30日(金)

講師：則竹崇智氏

演題：「ながらスマホ運転は危険運転」

「あれから6年今も敬太と共に」
スマホゲームをしながら運転していたトラックにはねられて当時小学4年生だった次男の敬太さんを亡くされた則竹崇智さんにご講演いただきました。



〈生徒の感想〉

● 当日のことを詳しく話してください、遺族の方の気持ち、悔しさや様々な感情が直接伝わってきた。また二度と同じような事故、事件が起きないように話したくない気持ちを抑えてこのような講演を含め、行動を起こしていることに尊敬の気持ちを抱いた。

● 苦しい思いをする人を減らすために、自分は何ができるか、国はどのようなことをしなければならぬか、そのために働きかけられることはあるのか真剣に考えてみたい。

② 「薬物乱用防止講話」10月6日(木)

講師：澤幸子氏(岐阜県警察本部少年課)

演題：「薬物乱用を知って自分や友達を守ろう」

③ MSリーダーズ活動(生活委員)

11月8日(火)朝、7時45分～8時20分、生活委員、生徒会、有志の生徒が、岐阜中署、市役所の方とともに、交通安全、ヘルメット着用の啓発活動を行いました。



令和4年度 PSセミナー 渉外部

PSセミナーも今年で27回目を迎えましたが、今回も昨年と同様、一つの講義は選択教室にて20名弱の生徒代表を前に対面講義と質疑応答を、残りの四つの講義はオンライン講義でしたが、生徒の興味・関心に応じて、ブレイクアウトセッション形式で行いました。この講義は、生徒の人生観・職業観の育成を図ることを趣旨とし、PTA行事の一環として開催しています。今年3年ぶりに一部の保護者の方々に、オンラインでしたが教室で参観していただきました。

今年度は、「公認会計士、税理士の仕事の魅力」「スタートアップ経営と私」「医師として生きる」「我が道を行け！賢さに制限されてはならない」「岐阜を起点に建築を設計すること」のタイトルで講義が行われ、どれも生徒の興味を引くものばかりでした。キャリア教育の一環として、本校生徒の人生観・職業観育成や進路選択の一助になったことと思います。以下に生徒の感想を掲載します。

● 公認会計士という職業は普段あまり関わりのない職業なので、「お金に関する仕事」という漠然としたイメージしかありませんでしたが、講義を聞いて活躍の場が広く、商学・経営学・法学といった様々な分野の知識が必要である難しさもわかりました。私も国家資格を必要とする仕事に就きたいと思っ

● これまでの固定観念に縛られた時代から、多様性を認められる時代へと変わってきた中で、自分の「軸」が求められて

● 私は将来できれば岐阜で働きたいと思っ



● 全員が良い結果になるほど甘くないという言葉が印象に残った。判断する前に一度踏みとどまって、よく考えてから行動することが大切だと感じた。周りが何を言われても強い意思があれば夢を叶えることができると実感した。

● 最後の成功を確認しています。セミナーの実施後の生徒のアンケートでは、どの生徒も「自身にとって有益な講義であった」との肯定的な評価をしており、セミナーの成功を確信しています。

『第71回全国高等学校
PTA連合会大会
石川大会』に参加して

PTA副会長 青戸 祥子

8月25・26日、『輝く未来への礎 親から始める新時代の教育』をテーマに右記大会が石川県金沢市で開催されました。3年ぶりでありアルに行われる大会で、現地参加予定でしたが、新型コロナウイルス感染症再拡大によりオンライン・アーカイブ配信での参加となりました。

記念講演 株フアミリーマート顧問・澤田貴司氏の『やりたいことをやる』では、自己実現を叶えるために、利他的に追求した『やりたいこと・やれること』をやる行動力の大切さを学びました。

分科会では、新時代の家庭教育・学校教育・キャリアデザイン・進路選択について、今伸ばすべき本当の力は何か講義が行われました。

経済産業省前教育産業室長・浅野大介氏の講演では、コロナ禍を経験し、教育DX(対面・オンライン・オンデマンド・リアルタイム)による組み合わせ自在な学習環境で、学びの自律化・個別最適化の取組みが紹介されました。進路目標や探究心と関連付けた個別学習計画の策定や、IT活用による超越的な学びの環境で、豊かな可能性の広がりにつながっていくことに期待します。

目まぐるしく変化する日常の中、学びの環境も変わりつつあります。子ども達に寄り添い、今だから出来ること・大切にすることを改めて考え、ひとつずつ行動していきたいと思えます。

今回、貴重な機会をいただき感謝いたします。今後の活動に生かしていきたいと思えます。

1年次
PTフォーラムについて

1年次委員長 神田 政彦

去る9月26日、「親子で考える進路選択」をテーマに、多数の保護者の皆様のご参加を得て、1年次PTフォーラムを開催することができました。全体会では、今の1年次生から大学入学共通テストが新しくなり科目や時間割が変更となることを受け、制度がどうなるのか、受験に向けてどのような準備が必要なのか等について学校側から情報提供をしていただきました。保護者の方からも新制度についての質問が出るなど関心の高さが窺えました。また、少し前にお子様を受験生だった古川先生の「親としての体験談」はたいへん示唆に富む内容であり、私自身、最近子どもとの距離感に戸惑う父親として、これから受験に向かう子どもにどのように向かい合ったらよいのか、コミュニケーションの取り方のヒントを得ることができました。いかに制度が変わったとしても、大切なことは1年次、2年次で学ぶ基礎・基本を身に付けることであり、その点はいわゆる「難関大学」でも変わらないということや、成績が伸びる子は休日でも生活のリズムが揃っているとお話も印象的でした。

今回のPTフォーラムは、久しぶりに対面形式で開催することができました。オンラインにも利点はありますが、特に学級懇談会において人と人が直接会うこと、同じ空間を共有することの大切さを再確認した次第です。開催にご尽力いただいた先生方、ご参加いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

去る9月22日、「進路目標達成のために」をテーマに2年次生の保護者を対象としてPTフォーラムが開催されました。

全体会では、学校法人河合塾の岐阜校舎運営チームチーフ上田浩司氏を講師としてお迎えし、「進路実現に向けて」と題してご講演をいただきました。文理選択を終え、大学や学部・学科等について、より詳細に進路を固めていく必要がある2年次生の保護者にとり、視座を高める良い機会となりました。とりわけ、中だるみになりがちなこの時期の子どもにどのようなアドバイスが望ましいのかといった点など、ご自身のお子さまの大学進学時の実体験を交えた上田氏のお話に共感された方も多かったのではないのでしょうか。

全体会の後に開催された学級懇談会は、事前の打ち合わせに基づきクラスごとの特性に合わせて実施されました。子どもたちの様子を窺い知る大変良い機会になったのではないかと拝察します。

折しも「岐阜県立岐阜高等学校 創立150周年記念事業」の概要も公表されました。少々早いですですが、創立150周年の節目に今の2年次生が最終年次を迎えます。子どもたちにとっても素晴らしい節目の年となるようPTAとしてもサポートしていきたいと存じます。150周年記念事業はもとより、PTA活動に対し、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2年次
PTフォーラムについて

2年次委員長 澤田 大輔

折しも「岐阜県立岐阜高等学校 創立150周年記念事業」の概要も公表されました。少々早いですですが、創立150周年の節目に今の2年次生が最終年次を迎えます。子どもたちにとっても素晴らしい節目の年となるようPTAとしてもサポートしていきたいと存じます。150周年記念事業はもとより、PTA活動に対し、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

折しも「岐阜県立岐阜高等学校 創立150周年記念事業」の概要も公表されました。少々早いですですが、創立150周年の節目に今の2年次生が最終年次を迎えます。子どもたちにとっても素晴らしい節目の年となるようPTAとしてもサポートしていきたいと存じます。150周年記念事業はもとより、PTA活動に対し、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

折しも「岐阜県立岐阜高等学校 創立150周年記念事業」の概要も公表されました。少々早いですですが、創立150周年の節目に今の2年次生が最終年次を迎えます。子どもたちにとっても素晴らしい節目の年となるようPTAとしてもサポートしていきたいと存じます。150周年記念事業はもとより、PTA活動に対し、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

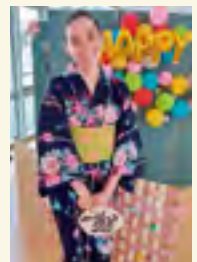
折しも「岐阜県立岐阜高等学校 創立150周年記念事業」の概要も公表されました。少々早いですですが、創立150周年の節目に今の2年次生が最終年次を迎えます。子どもたちにとっても素晴らしい節目の年となるようPTAとしてもサポートしていきたいと存じます。150周年記念事業はもとより、PTA活動に対し、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

折しも「岐阜県立岐阜高等学校 創立150周年記念事業」の概要も公表されました。少々早いですですが、創立150周年の節目に今の2年次生が最終年次を迎えます。子どもたちにとっても素晴らしい節目の年となるようPTAとしてもサポートしていきたいと存じます。150周年記念事業はもとより、PTA活動に対し、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

折しも「岐阜県立岐阜高等学校 創立150周年記念事業」の概要も公表されました。少々早いですですが、創立150周年の節目に今の2年次生が最終年次を迎えます。子どもたちにとっても素晴らしい節目の年となるようPTAとしてもサポートしていきたいと存じます。150周年記念事業はもとより、PTA活動に対し、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

Hello, Gifu Senior High School,

My name is Emily Voorhis. I have recently started teaching at Gifu Senior High School as an ALT. I have been enjoying my time very much! I come from the United States. The state I come from is Virginia, on the eastern coast. I received my teaching license in Virginia in 2022. My background is in Education (Masters' Degree, 2022) and Sociology (Bachelor of Arts, 2021) from the University of Mary Washington. My experience includes one year of student teaching and several more of practicum experience and volunteering with children. My teacher training education focused primarily on teaching history—both world and American—in my home state, and it is something I still have great interest in. I am very excited and grateful because I can think of no greater first opportunity to begin teaching than the one I have been given at this school.



The students and staff at Gifu Senior High School have been incredible to work with. I want to communicate more with them and help them realize their dreams in the best way that I can. A strong comprehension of the English language can benefit any student no matter where they are in the world and can open the doorway to fantastic international experiences and opportunities.

私は今、日本語の勉強をしています。アメリカでは、大学生の時に一年間しか学んでいませんでした。日本の文化や歴史、それに言語が本当に面白いと思えますが、まだまだたくさん知りたいです。絶えず頑張って最善を尽くすつもりです。私を手伝ってくださる方、どうもありがとうございます。これからもよろしくお願いたします。

岐高生の底力

皆さん今年の岐高祭はいかがでしたか？今年度はコロナ禍初の三日間開催かつ体育祭ということでかなり楽しめたのではないかと思います。しかし、その一方で皆さんへの負担もかなり増えました。特に岐高祭間近には校内でコロナ感染が増加し、3年生では急遽代役を立てたクラス、1・2年生では限られた人数で企画を完成させたクラスがありました。その中でもとてもクオリティの高い企画を無事成功させていく岐高生の底力に圧倒されました。皆さんなら、試行錯誤の末に創り上げたこの岐高祭を、来年以降、さらに素晴らしいものにしてくれるだろうと確信しました。楽しみにしています。

最後に、岐高祭運営に尽力してくださった先生方、岐高生を応援してくださる保護者の皆様、そして全校の皆さんのおかげで最高の岐高祭になりました。本当にありがとうございました。

最高の岐高祭

2年前、世界は一変してしまいました。マスクを外せない、人に近づけない。ドアノブをひねることにすら、抵抗を感じてしまう世界が、コロナ禍によってつくられてしまいました。

しかし、そんな中で今年の岐高祭は、3年ぶりに3日間開催することができました。みなさんは、仲間と助け合い、普段は気がつかない、クラスメートのよさを知り、心の距離を縮めました。人を楽しめるために頭をひねり、各クラス最高の作品を創りあげました。みなさんのアイデアと情熱は、3日間、たくさん笑顔と感動を生み出し続けました。僕たちの楽しい、嬉しいといったポジティブな感情、そして笑顔は、コロナ禍にあっても奪われることなどないということを証明してくれました。

みなさんの岐高愛が、この3日間の岐高祭を大成功に導いてくれました。全校のみなさん、先生方、本当にありがとうございました。

前期生徒会長
宇野 美桜

前期文化委員長
日比野 友哉



後期生徒会発足

後期生徒会長 横山 聖



日頃より生徒会活動にご協力いただきありがとうございます。

10/14より後期生徒会執行部が発足しました。新たなメンバーが4人も加わり、2年生3人・1年生3人の体制で心機一転頑張っていきます。

後期には大きなイベントとしてクイズ大会があります。岐高祭程、大規模での開催をすることはできませんが、その中でも生徒の皆さんが楽しめるような行事にできるよう工夫を凝らして企画していきます。

生徒会活動を行っていくうえで、全校生徒・先生方の協力は不可欠です。私たち生徒会役員もすべての活動に誠心誠意取り組んでまいりますので、ご協力よろしくお願ひします。

思い出に残る体育大会

今年度は3年ぶりに全員が参加できる形で体育大会を実施することができました。個人競技では一人ひとりが一生懸命に取り組んでいる姿が、団体競技では一致団結して臨む姿が見られました。昨年から引き継がれた応援団の演舞は今年も迫力のあるもので、どの団の皆さんも大きな達成感を感じられたのではないのでしょうか。

全員が楽しんでる様子を見て、特に3年次生にとっては最初で最後の体育大会を実施できて、本当に良かったと思います。

誰も経験したことがない状況でわからないこと、不安なことが多かったと思いますがこのように開催することができたのは、先生方、生徒会執行部の皆さん、そして生徒全員の協力があつたからです。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

前期体育委員長
佐野 優杏



グローバルリーダー養成事業

職業・学問体験プログラム

地域医療系 5月27日(金)

●講師：山田誠氏(岐阜市民病院副院長)
地域医療の現状について説明していた後に、医師・薬剤師・看護師の職種に分かれて座談会を持った。

社会経済系 6月8日(水)

●講師：和田直之氏(財務省在外研究員)
予算や税収等の政策ツールによって国家を支え、世界秩序の維持にも貢献する、財務省の仕事の一端についてお聞きした。

社会文化系 7月15日(金)

●講師：出村嘉史氏(岐阜大学社会システム経営学環教授)
少子高齢化と人口減少が避けられない地方において、都市が担うべき役割や、魅力的なまちづくりを可能にする方策について学んだ。

地域経済系 10月26日(水)

●講師：秋元祥治氏(株式会社やろまい代表取締役)
「行列の絶えない中小企業相談所」岡崎ビジネスサポートセンター・チーフコーディネーターの秋元氏から、地元企業を活性化するさまざまな方策について学んだ。

宇宙工学系 10月28日(金)

●講師：中須賀真一氏(東京大学航空宇宙工学専攻教授)
世界で初めて10センチの立方体、質量

約1キログラムの超小型人工衛星を開発し打ち上げた中須賀先生から開発にまつわるエピソードを伺った。

地域経済系 11月1日(火)

●講師：佐藤智紀氏(岐阜県都市公園整備局 公共交通課長)

交通弱者である子どもや高齢者の交通手段を確保するという、公共交通における行政の役割や、そのための具体的な施策について学ぶことができた。

最先端科学体験プログラム

化学工学系 6月24日(金)

●講師：伊藤弘和氏(愛媛大学社会連携推進機構紙産業イノベーションセンター 准教授)

パルプからCNFをつくる過程について実物を見ながら学んだ後に、CNFを混ぜたウレタンフォームとCNFを含まないウレタンフォームを作り、その感触の違いを体験した。

宇宙工学系 10月7日(金)

●講師：中田星子氏・今村桃里氏(GlobeID株式会社)

宇宙飛行士訓練で養成する八つの能力を学んだ後に、地球から送られた補給物資の梱包を、仲間の宇宙飛行士と協力して開封する事を想定した「開封ゲーム」などを体験した。

生物系 10月7日(金)

●講師：市橋伯一氏(東京大学大学院総合文化研究科 先進科学研究機構 教授)
タブレットを使ってゲームをしながら

生命現象を作ること、生命の普遍性を見つける試みを理解することに努めた。

国際交流体験プログラム

7月1日(金)

●講師：ギエドレ・ドルスカイテさん(岐阜県国際交流員)

自国の国民性形成のためにどのような歴史教育が行われているのか、日本とリトアニアとの架け橋となった杉原千畝の功績が、リトアニアではどのように扱われているかについてお話を伺った。

7月13日(水)

●講師：橋本奈津子氏(外務省大臣官房儀典外国公館室 課長補佐)

外務省の仕事には、日本と国際社会の平和と安全の確保、日本経済の成長と繁栄の追求、世界の様々な課題の解決に向けて開発協力を行うなど、多くの任務があることを知った。

9月28日(水)

●JICA中部センター、及び名古屋国際センター見学

国際協力についてお話を伺った後に、JICA中部センターの施設を見学した。午後は、名古屋国際センターで多文化共生をテーマとした講義と外国人スタッフとの交流を行った。

10月28日(金)

●講師：小山豊氏(津軽三味線小山会)
国内外を問わず他のジャンルの音楽と積極的に交流しておられる小山氏から、三味線の歴史や日本各地の音楽的特徴について演奏を交えてお話しいただいた。

修学旅行

2年7組 堆 愛実・武士 絢音

新型コロナウイルス感染症への対応のため、行先が変更になりましたが、ずっと楽しみにしていた修学旅行に行けました。

ディナークルーズでは神戸の夜景を楽しみながら夕食をとり、最後には船のデッキから花火を鑑賞し、贅沢な時間を過ごしました。淡路島の北淡震災記念公園では、阪神・淡路大震災で被災した方からお話を聞いたり、野鳥断層をこの目で見たりして、震災の恐ろしさを改めて感じました。姫路城、大塚国際美術館、ユニバーサルスタジオジャパンやクラス別研修で行った大阪散策では、仲間と非日常を思い切り楽しむことができました。

修学旅行を通して、クラスや学年の仲間、先生方との距離が縮まったと感じます。仲間と共に過ごした四日間は、忘れられない最高の思い出になりました。コロナ禍の厳しい状況の中でも、素敵な修学旅行を計画してくださった先生方や保護者の方々に感謝しています。



芸術鑑賞会

感情を揺り動かす演劇の力

前期文化委員長 日比野 友哉

みなさん、愛する人はいませんか？

家族、友人、恋人など、みなさんはこれまで、たくさんの人を愛し、そして愛されて生きてきたと思います。劇団自由人会のみなさんによる演劇『カーリーの青春』も、そのような「愛」の物語でした。はじめて与えられる愛に戸惑いながらも、家族とぶつかり合ったり、喜びを分かち合ったりしながら、成長していくカーリーたちの姿を見て、親近感をもったり、人間関係に一步踏み出す勇気がでたりした人も多かったはずですよ。

演劇は、感情を揺り動かし、心を豊かにし、時には観ている人の背中を押す力を持っています。演劇という芸術の素晴らしい力を肌で感じる、貴重な体験ができたことを誇りに思い、人を愛し、人に愛される、素晴らしい人生を送っていきましょう。



書道パフォーマンス甲子園を通して

書道部部长 鈴木 音羽

私たち書道部2年生は、7月に愛媛県で開催された書道パフォーマンス甲子園で紫舟賞をいただくことが出来ました。岐阜高校書道部の歴史の中で初めて入賞させていただいたことを誇りに思います。当初は書道パフォーマンスの経験がほぼなく、ゼロから創りあげること戸惑いを感じていました。また、強豪校を抜いて予選を1位通過したことに対するプレッシャーや仲間との衝突もありました。本番ではパフォーマンスでできる喜びや緊張だけでなく、この6分間で私たちの青春が終わってしまうのではないかと悲しさが入り交じっていました。それでも最高の演技を披露し、賞を掴み取った私たちはまさに青春そのものだったと思います。



史上初の快挙

陸上競技部 2年6組 橋本 征乃輔

陸上競技部は9月17日・18日にかけて行われた新人戦に参加しました。私たちは5月の県高校総体からの新チームで、全員東海大会出場を目標に、限られた時間で1つ1つのメニューの意図を意識しながら練習を積み重ねてきました。その結果、男子は総合優勝、女子は総合第3位という、共に岐阜高校史上初の快挙を果たすことができました。これはチームの誰一人として欠けては成し遂げられなかったことです。これからも自分たちに負けることなく練習に励み、人間力と競技力を高めていきます。



国体出場

陸上競技部 2年8組 大洞 真央

栃木国体の少年A女子300mに出場しました大洞です。国体は自分の名前前で戦うのではなく、県の代表として戦う大会です。そのため、みんなが県のために走るという緊張感と県選手団全体の団結力を感じました。この国体が私にとっては初めての全国規模の大会だったので、普段の県大会とは違う雰囲気圧倒されました。少し悔しいレース結果でしたが、国体での経験を活かして東海新人、さらには来年の総体で上位入賞を目指したいと思います。



初めての国体で得たもの

バドミントン部 1年4組 山下 紗依

岐阜県の代表選手として戦う、いつもとは違う責任感の中でプレーした、初めての国体は、私にとって本当に貴重な経験となりました。自分自身が納得いく試合ができた、格上相手に強気で向かっていけたことは自信につながったと思います。また、会場では全国トップレベルのプレーを目にしました。生で観たからこそ感じられたスピード感や打球音、私にはまだまだほど遠いものではありますが、自分もあんなプレーがしたいと憧れを抱きました。そして、自分の試合の裏にはいつも監督の先生やチームメイト、応援してくださった多くの方々の支えがあることを改めて実感しました。この経験を次につなげ、人から応援される選手を目指して、日々精進していきます。

2022年度

部活動の主な成績・活動状況

11月28日現在

体育系

Table with columns: 部名 (Department Name), 活動・試合結果など (Activities/Match Results). Rows include: 硬式野球 (Hardball Baseball), 陸上競技 (Track and Field), サッカー (Soccer), バレーボール (Volleyball), バスケットボール (Basketball), ソフトテニス (Soft Tennis), 水泳 (Swimming), 卓球 (Table Tennis), バドミントン (Badminton), 柔道 (Judo).

剣道

第49回県高校剣道大会
男子団体 1回戦 岐阜 0-5 中京
女子団体 1回戦 岐阜 2本-2 加納 2回戦 岐阜 0-4 清美

軟式野球

第67回全国高等学校軟式野球選手権岐阜大会
1回戦 岐阜 7-6 桑名(三重2位)
2回戦 岐阜 0-5 大同大(愛知1位)

テニス

全日本ジュニア岐阜県予選 男子ダブルス ベスト8 丹羽(2年)
地区総体 男子団体 準優勝 女子団体 3位
強化合同シングルス 男子 ベスト16 丹羽(2年)

ハンドボール

令和4年度 岐阜 1回戦 岐阜 不戦勝 長良 2回戦 岐阜 17-19 加納
令和4年度 地区総体 1回戦 岐阜 19-11 羽島北 2回戦 岐阜 9-15 加納 新人戦県大会出場

文化系

Table with columns: 部名 (Department Name), 活動・試合結果など (Activities/Match Results). Rows include: 美術 (Art), 書道 (Calligraphy), 演劇 (Drama), 音楽 (Music), 文芸 (Literature), 茶華道 (Tea Ceremony), 自然科学班 (Natural Science Class), 自然科学班 (Natural Science Class), 自然科学班 (Natural Science Class), E S S (ESS), 調理 (Cooking), 写真 (Photography), 囲碁・将棋 (Go/Chess), 吹奏楽 (Band), クイズ研究 (Quiz Research), チアリーダー (Cheerleader).

図書放送

図書 図書館で貸出・返却の手続きや棚の整理、新しく入った本のフィルム貼りなどを行っています。本に親しみながら、毎週、図書館だよりも作成しています。
放送 お昼の放送を充実した内容にしようという日々努力しています。